



▶勝田台南在住の市民のお宅の庭に咲いたプルメリア



### 鎌倉新書と終活に係る包括連携協定を締結

6月28日、株式会社鎌倉新書と本市は「終活に係る包括連携に関する協定」を締結しました。この協定により、終活に関する情報発信や市民からの相談に応じること、市職員や関係機関の職員へ終活に関する研修を行うことなどについて、同社の有する知見やサービスの提供を受けるなど連携して取り組み、市民サービスの向上を図ります。



◀清水祐孝代表取締役会長

### 米本城と吉橋城の御城印ができました

5月28日、八千代市で初となる御城印「米本城」と「吉橋城」の販売が始まりました。御城印は、半紙や和紙に城名や城主の家紋などが印刷されたもので、全国の観光案内所や城内で購入することができる御朱印のお城版です。図柄は、各地の御城印のデザインを手がける山城ガールむつみさんが、米本城と吉橋城の歴史を描き起こしています。米本城と吉橋城の御城印は、八千代市観光協会 ☎407-0192（八千代台東2-8-1 / 火曜・金曜日午前10時～午後3時）やオンラインショップで、1枚300円で購入することができます。



◀米本城と吉橋城のデザイン

### ありがとうございました

●小堺製薬株式会社様から、手指消毒剤ハンドキュール1,500本を寄贈いただきました。窓口等で活用させていただきます。



◀小堺愛子代表取締役

実際に使うお手製のサニタリーポーチ150個を寄贈いただきました。サニタリーポーチは、市立学校の保健室に配られる予定です。



▲有志代表の伊藤麻紀さん

### 元プロ野球選手が直接指導 セノン全国少年少女野球教室

6月20日、八千代総合運動公園野球場で日本プロ野球OBクラブ主催の「セノン全国少年少女野球教室」が開催され、市内で野球に取り組む小学生150人が参加。15人の元プロ野球選手の講師から、打撃や投球、ポジション別の守備の指導を受けました。

打撃の指導では、西武などで活躍した千葉県出身のG・G・佐藤さんが遠くに飛ばす打ち方を伝授。高々と舞い上がる打球を外野スタンドまで飛ばすと子どもたちから歓声が上がりました。



▶打撃のコツを教わりました

### 大和田タイガースが優勝 第44回千葉県交流大会で

大和田タイガースが第44回千葉県スポーツ少年団軟式野球全国交流大会で13年ぶりに優勝、関東大会への出場を決めました。

同大会は各市代表63チームが参加。全6試合のうち4試合が逆転勝ちで、最後まで諦めないチャレンジ精神で勝ち抜きました。

主将の濱侑樹くんは「自分たちの特徴は爆発的な打線。勝利に貢献できるように、次の打者につなげ、チームを全国へ導きたい」と述べました。



▲6月29日、市役所での優勝報告の写真

### ミニ・ガイド

■どーんと当たる!! スマホ de ラリー in やちよ 地域経済の活性化とみなさんへの恩返しを目的とした八千代商工会議所青年部30周年記念事業。スタンプは、参加店舗で買い物やサービスを受けた後に掲示されるスタンプマークを専用アプリで読み取って集めます。スタンプを規



定数集めると豪華景品が当たる抽選会に参加できます。開催期間は8月1日(月)～9月30日(金)。同会議所青年部事務局 ☎483-1771。詳しくは左下のコードからホームページへ

■精神障害者家族「精神科医との対話と交流の集い」 7月28日(木)午後1時30分～4時、プラッツ習志野(習志野中央公民館)。申し込みは電話かファクスで習志野八千代心の健康を守る会・渡邊 ☎FAX453-6760へ

■防衛大学校(一般) 学生募集 5年4月1日現在、18歳以上21歳未満の者で、高卒者・高専3年次修了者(見込含)対象。受付期間は10月26日(水)まで。試験日は11月5日(土)・6日(日)。船橋出張所 ☎047-475-2084

■ボランティア講習受講生募集 身体障害に関わるボランティアの講習。定員10人。7月29日(金)午後1時30分、市障害者福祉センター。市身体障害者福祉会 ☎485-1245

### 市民伝言板

■親と子の合気道&護身術講習会 護身術と礼儀を学びます。各日15組30人。8月5日(金)・6日(土)午前9時30分～午後0時30分。市民体育館。100円(保険料)。申し込みは八千代合気会・田中 ☎090-1469-9961 ☎486-2767へ。市民活動団体支援金交付制度対象事業です

### 八千代歌壇

鶴岡 美代子選

この石に触るれば母の温を耳をし当つれば父の咳  
(萱 田 町) 三神 哲也  
乗っ込みの鮒を狙いて太公望新川今し春の日の照り  
(桑 納) 石上 文枝  
戦場の跡におちてた鉄兜なかにタンポポ咲いてたと聞く  
(八千代台東) 藤井 京子  
仙人の髭垂らす様 白藤の下を歩みて無欲とならむ  
(八千代台南) 一戸 光代  
バイリンガルの幼なら詠みし返歌とどくロスに短歌の小さ  
き芽の出る  
(萱 田 町) 吉田 仁子  
黒縹子の帯に大輪紅牡丹 母は刺繍で見事咲かせき  
(大和田新田) 増尾 克子  
一年生のクイズの答を解きながら右側歩くスクールガイド  
(八千代台東) 伊藤 浩子  
母の日や掃除ロボット届けられロボットの後付いて廻りぬ  
(勝 田 台) 杉本美恵子  
谷津干潟満ち来る潮に乗った鱈(たぐ)お腹見せてヒラリと舞いぬ  
(八千代台北) 野原 隆志

選評 一首目、置物の石でもあったか、その石に父母を恋い唄んでいる。父母の象徴である「温もり」と「咳」の、抽象と具体の組み合わせも見事で、平明単純な一首にして両親を言い得ている。二首目、春の季語の「乗っ込みの鮒」で新川の春の風物詩を描いた。三首目、間接体験ながら、鉄兜とタンポポの意外な取り合わせに、虚しさや静けさが広がった。

### やちよ川柳

八千代川柳連盟選

メインディッシュふかし芋なり終戦日 緑が丘 勝田 賢  
やる事がある日ははしゃんと目も覚める 吉 橋 今別府文乃  
飛んでいる八十路の母に迷子札 八千代台北 林 博之  
リモートで安否確認の親 勝 田 台 松野久美子  
赤ちゃんの視点的的はいつもママ 村上団地 山田 純子  
欠点を時折り見せる人が好き 米 本 木村つる子  
帰れないコロナ理由に帰らない 勝田台北 川井よし雪  
空を飛ぶ鯉にも負けぬ物価高 八千代台北 萩原 桜児  
コロナまで自滅するよなきづらさ 緑が丘 杉江 敏男  
昇進に鼻が天まで伸びていく 村上団地 菊田差知子  
給付金ママの口座で一休み 大和田新田 羽村田 廣

リサイクル・ガイド  
消費生活センター ☎483-1151(代表)